

会 議 録

会 議 録	平成 2 5 年度山陽小野田市防災会議
開 催 日 時	平成 2 5 年 5 月 3 0 日 (木) 午後 2 時 3 0 分から 午後 4 時 0 0 分まで
開 催 場 所	山陽小野田市役所 3 階 大会議室
出 席 者	山陽小野田市防災会議会長 (市長 白井博文) 山陽小野田市防災会議委員 2 9 名 (山口委員、市坪委員、山根委員、辻本委員、福永委員代理、坂元委員、寺山委員、石田委員、小林委員代理、浦崎委員、山縣委員、河合委員、山本委員、中村委員、堀川委員、川上委員、田所委員、服部委員、渡辺委員、今本委員代理、杉野委員、磯村委員、亀谷委員代理、中山委員代理、杉本委員代理、三原委員、伊藤委員代理、杉原委員、相馬委員) 事務局 5 名 (吉藤総務部次長兼総務課長、大下総務課危機管理室長、乾主任、藤永主任主事、㈱ジャパンインターナショナル総合研究所伊藤主任研究員)
委員欠席者	2 名
担 当 課	総務部総務課危機管理室
会 議 次 第	1 開会 2 会長あいさつ 3 新任委員紹介 4 議事 (1) 審議事項 山陽小野田市地域防災計画の修正について 山陽小野田市地域防災計画 (案) 山陽小野田市地域防災計画 資料編 (案) パブリックコメント実施結果 パブリックコメントに係る新旧対照表 (2) 報告事項

	<p>山陽小野田市防災会議条例の改正について</p> <p>山陽小野田市防災会議条例</p> <p>5 閉会</p>
<p>会議結果</p> <p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 新任委員紹介</p> <p>4 議事</p> <p>(質疑)</p> <p>会長</p> <p>事務局</p> <p>委員(渡辺委員)</p> <p>事務局</p>	<p>山陽小野田市防災会議会長あいさつ</p> <p>事務局より、新任委員を紹介</p> <p>(1) 審議事項 山陽小野田市地域防災計画の修正について</p> <p>○ 事務局より、山陽小野田市地域防災計画(案)及び山陽小野田市地域防災計画 資料編(案)に基づいて内容を説明</p> <p>○ 事務局より、パブリックコメント実施結果及びパブリックコメントに係る新旧対照表に基づいて内容を説明</p> <p>会議資料は、事前配布を行っているか。当日の配布では十分な検討ができないのではないか。</p> <p>会議資料の事前配布は行っていない。</p> <p>今回の会議資料は膨大な量であり、当日の配布では十分検討できないとの御指摘については、事務局の不手際だったため、今後、地域防災計画の修正を実施するときは、手順について十分留意したい。</p> <p>地域防災計画を細分化させたマニュアルはあるか。</p> <p>マニュアルについては、地域防災計画との整合性をとったものを作成している。</p>

<p>(委員による審議)</p>	<p>今後、関係課と調整し、修正を行い、最終的には各職員が災害時の対応について確認できるよう配備したいと考えている。</p> <p>パブリックコメントの意見を基に修正を行った計画(案)を山陽小野田市地域防災計画として承認</p> <p>(2) 報告事項 山陽小野田市防災会議条例の改正について</p> <p>○ 事務局より、山陽小野田市防災会議条例に基づいて内容を説明</p>
<p>(質 疑)</p> <p>会 長</p>	<p>防災にも女性の関与が不可欠であるといわれている。</p> <p>事務局の考えはどうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>自主防災組織を構成する方又は学識経験のある方から委員を追加で任命したい。</p>
<p>委 員</p>	<p>任命にあたっては、女性の登用についても、十分配慮して進めていきたいと考えている。</p> <p>新たに任命する委員については、現在事務局で協議中だが、総合計画において、女性比率の目標が示されているので、防災会議の構成委員についても、目標値に近づけるよう努力していく。</p>
<p>委 員(杉本委員代理)</p>	<p>比率を高めるためだけに、女性を登用するのではなく、防災計画の中の何に携わってもらうかを見極めた上で、女性を任命し、活躍してもらうべきである。</p>
<p>委 員(山根委員)</p>	<p>土砂崩落、がれき、倒木などの一時集積場所について、情報があれば教えてほしい。</p>
<p>委 員(市坪委員)</p>	<p>東日本大震災でも起こったことだが、津波により陸上からの漂流物によって、物資輸送のための航路が塞がれてしまう。</p> <p>輸送を確保するためには、漂流物を一時的に保管する土地が必</p>

<p>事務局</p> <p>(意見)</p> <p>委員(辻本委員)</p> <p>委員(山口委員)</p> <p>5 閉会</p>	<p>要となるため、今後、陸上だけでなく海上の漂流物の一時集積場所についても検討してほしい。</p> <p>物資輸送のための、障害物の一時集積場所の選定については、今後、関係課と協議していきたい。</p> <p>熱中症の予防について、少しでも被害を少なくするため、各委員の関係部署において、熱中症対策について周知してほしい。</p> <p>運輸局は機動力が少ないため、初動期に動くことはあまりない。</p> <p>現在、災害時の支援物流の構築に取り組んでいるため、今後、運輸局・物流事業者と共に各自治体と協力体制を築ければいいと考えている。</p>
--------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------